

## SWEST13 アンケート集計結果 回答数 74名(配布数 164)

### 1. SWEST 全体についてのご感想

#### 1.1 参加していかがでしたか

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 満足     | 4 9 |
| b. まあまあ満足 | 1 9 |
| c. ふつう    | 4   |
| d. 今一つ    |     |
| e. 不満足    |     |

#### 1.2 SWESTの何に一番満足されましたか

- |            |     |
|------------|-----|
| a. 基調講演    | 4   |
| b. プログラム   | 2 2 |
| c. ポスター発表  | 1 1 |
| d. 参加者間の交流 | 3 6 |
| e. その他     | 2   |
- b, eについて プロセス改善・SWEST若手枠・ワークショップによる開発…  
 みんながプログラミングする日・エンジニアのためのサバイバルスキル…  
 HAZOP・Cyber- Physical Systems 4件・機能安全・構造化分析・開発文書  
 夜の分科会・徹夜部屋

#### 1.3 SWEST の開催をお知りになったきっかけは

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| a. メーリングリスト   | 1 8 (TOPPERS, SWEST) |
| b. 実行委員から直接   | 1 9                  |
| c. 上司、同僚からの紹介 | 3 2                  |
| d. その他        | 6                    |

その他の内訳 指導教官の紹介, ASDOQの場で

#### 1.4 SWEST の参加目的をお教えてください (複数回答可)

- |                 |     |
|-----------------|-----|
| a. 人(産学、産産)との交流 | 3 4 |
| b. 自己啓発         | 2 3 |
| c. 議論等の情報交換     | 3 2 |
| d. 情報収集         | 3 6 |
| e. 成果発表         | 1 1 |
| f. その他          | 1   |

#### 1.5 Twitter (@SWEST\_JP) にて、開催前よりご案内をTweetしましたが、見られましたか

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 閲覧した   | 2 9 |
| b. フォローした | 8   |
| c. RTした   | 3   |

#### 1.6 Twitterの活用方法についてご意見があればお聞かせください

- ・ Facebookとの連動, 情報発信, 議論
- ・ もっと積極的にツイートしてもよい (少ない)
- ・ テーマを決めて議論, 夜の分科会のようにできれば

#### 1.7 各セッションの発表資料をPDFで先行公開いたしました。利用されましたか

- |            |     |
|------------|-----|
| a. 利用した    | 3 5 |
| b. 利用していない | 3 9 |

#### 1.8 予稿集のペーパーレス化 (電子ファイルでの事前配布) を検討していますが、不都合はありますか

- |       |     |
|-------|-----|
| a. ある | 1 3 |
| b. ない | 6 1 |

その理由 ある

- ・ PCを持参しなければならないのと電源問題,
- ・ 必要な部分のみ準備して参加する場合, 参加直前の変更の不都合を感じる
- ・ すぐ見れる, 持ち運びしやすい為紙がよい
- ・ ノートを取る派, メモを書き込みたい, 読みやすい

- ・ 軽くて良い
- ・ 印刷代の分参加費が安くなれば
- ・ 事前に参照できる
- ・ 余裕をもった配布なら問題ない（1週間前までには）
- ・ 是非お願いします

1.9 SWEST の参加費はいかがでしたか。

- |       |     |
|-------|-----|
| a. 適当 | 6 9 |
| b. 高い | 2   |
| c. 安い | 2   |

※意見

1.10 SWEST参加費の負担はどなたでしょうか？

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 所属組織負担 | 6 5 |
| b. 自己負担   | 9   |

1.11 SWEST会場および地域はいかがでしたか。

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 満足     | 4 6 |
| b. まあまあ満足 | 1 7 |
| c. ふつう    | 6   |
| d. 今一つ    | 4   |
| e. 不満足    |     |

※意見

来年もぜひ下呂で。会場は満足だが新幹線駅から遠い。首都圏から遠い。交通の便が良くない。

1.12 DAシンポジウムと連続開催でしたがいかがでしょう

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 満足     | 8   |
| b. まあまあ満足 | 9   |
| c. ふつう    | 3 9 |
| d. 今一つ    |     |
| e. 不満足    |     |

※意見

DASに参加していないからよくわからない。連続しているという感じがしなかった

2. ポジションペーパーについて

2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか

- |        |     |
|--------|-----|
| a. はい  | 5 4 |
| b. いいえ | 1 3 |
| c. その他 | 5   |

2.2 ポジションペーパーをPDFで先行公開いたしました。利用されましたか

- |            |     |
|------------|-----|
| a. 利用した    | 3 1 |
| b. 利用していない | 3 7 |

2.3 ポジションペーパーの活用方法についてご意見

- ・ 同室の人を知るきっかけ、おもしろかったです。
- ・ 大先生のかかれたものもみたい！！
- ・ 食事の席などでポジションペーパー発表会みたいなのはどうでしょう
- ・ ポジションペーパーを使ったオリエンテーションがあると初めての人にも良い  
(知り合いのたちだけで集まらないように)
- ・ 部屋ごとにして欲しい

3. ポスタセッションについて

3.1 ポスタ発表はいかがでしたか

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 大変良かった | 1 4 |
| b. 良かった   | 4 4 |
| c. ふつう    | 1 3 |
| d. 今一つ    | 0   |
| e. 不満足    | 0   |

- ・タイムマネジメントがよくわからなかった
- ・他のを見る余裕がなかった

3. 2DAシンポジウムと合同のポスタセッションにしましたがいかがでしょう

- a. 大変良かった 5
- b. 良かった 20
- c. ふつう 36
- d. 今一つ 0
- e. 不満足 0

3.3 ポスタセッションについてご意見

- ・時間の区切りを明確にしてほしい
- ・もっとプレゼンの基礎を身につけると交流につながる
- ・並びが番号順ではなくて分りにくかった
- ・会場・レイアウトについては要検討
- ・今回は件数が多くて良かったと思います.

4. 各セッションの感想

a満足 bまあまあ満足 cふつう d今一つ e不満足

セッション名		a	b	c	d	e
SWEST/DAS 共同基調講演 「最新 Android ケータイの製品技術と開発苦労話」		15	17	19	10	3
「みんながプログラミングする日」		7	2		1	
「プロセス改善～実践編～ ツール vs チームワーク 勝つのはどちらだ!？」		8	10	4	4	
「SWEST 若手枠 ～研究とキャリアパスについて語り合おう～」		12	5	1	1	
「ワークショップによる開発プロセスの振り返り」		6	1		1	
「エンジニアのためのサバイバルスキル - 認知を変え行動を変え厳しい局面を乗り越ろう」		7	5	5		
「機能安全」	「消費者機械に関する安全規格に対する メタモデリングによるアプローチ」	3	5	8	5	
	「オープンツール PF で実現する トレーサビリティ環境 TERAS のご紹介」	5	3	11	2	
「Android 携帯の省電力化技術 ～現状とこれから～」		3	9	6	2	
「Transforming Legacy Systems into Software Product Lines」		4	1	2		
「エンジニアのためのサバイバルスキル エンジニアの仕事とうまく付き合うための戦略」		2	1	2	1	
「システムが安全とは何か考える トヨタ急加速問題の NASA 分析を題材にして」		12	12	3	1	
「新しいモデル駆動開発教育のあり方を探る」		3	5	2		
「構造化分析・設計の勘所 ～強いプログラムを作るテクニックを学ぶ～」		12	4	1		
「形式検証（モデル検査）」		3	5	2	1	
「目で見てわかるモデル検査」		2	4	4		
「想定外をなくす 実践安全分析 (HAZOP) 2.0」		4	2			
「Cyber-Physical Systems チュートリアル & パネル」		13	7	1		
「新しい開発文書の時代を迎えて」		11	11	1	1	

## SWEST/DAS共同基調講演 「最新Androidケータイの製品技術と開発苦労話」

### aの理由

- ・ Androidを使用した製品開発の問題点を聞いて良かった。 同等意見（2）

### bの理由

- ・ メーカーの人の意見を聞きたいと思っていた。 開発現場の話が聞いて良い。 同等意見（4）
- ・ 最近の情報が聞けたから
- ・ 世界戦略は見えない
- ・ 多機能への対応方法が聞いて良かった。
- ・ スマートフォンの宣伝になっていた。 もう少し苦労話を聞けたら良かった。
- ・ F12Cの機能説明が長すぎた気がする。 もう少しAndroidに特化した点について深く聞いてみたかった。
- ・ スマートフォンに関連していないので直接参考にならなかったが、興味深い内容だった。
- ・ これからも伸びるであろうAndroidの話を聞いて良かった

### cの理由

- ・ 予稿なし
- ・ もう少し具体的な例があったら良かった。 Androidでなくてはならない理由が…同等意見(2)
- ・ 前半は面白かったが後半は基調講演で話す内容としては不適切
- ・ もう少し深い話が聞きたかった。
- ・ Linuxまわりの問題をクローズアップして欲しかった。
- ・ 少し考えていた内容と異なった
- ・ 製品の説明が多かった同等意見（2）

### dの理由

- ・ 興味の薄いテーマでした。 同等意見（2）
- ・ 製品紹介（宣伝）が大半だったから 同等意見（5）
- ・ 開発苦労話が期待した内容と違ったので残念です。
- ・ もう少し技術的に積み込んだ話を期待していた。

### eの理由

- ・ 製品紹介、宣伝色が濃すぎる 同等意見（2）
- ・ 期待した内容と違った

## 「みんながプログラミングする日」

### aの理由

- ・ 今後の参考にさせてもらいたい
- ・ 手が動かせた

### bの理由

- ・ 誰でも使いやすいツールで他の分野にも応用できるのではと思った

## 「プロセス改善～実践編～ツール vs チームワーク 勝つのはどちらだ!？」

### aの理由

- ・ 満足です
- ・ 議論に参加することもでき、意見を交わすのは良いです。
- ・ 本論のbにはあまり参加できなかった。 ただ、周辺の方々とテーマに沿って議論を交わす事ができ、目的は達成できた。
- ・ いろいろな人々と活発な意見交流ができた
- ・ 本題の議論は訳のわからない状態になってしまいましたが、面白かったです。 進行役がうまく仕切ればもう少し議論が成立するかも？ともあれ多くの人と話ができる雰囲気であり良かった。
- ・ 「ツール」チームと「チームワーク」チームで様々な議論ができてとても有意義でした

### bの理由

- ・ 議論が白熱したが、全体的に一部の人が議論していた
- ・ 座っていた位置の近い人とは話せたが前で話している人の声が聞こえなかった。 マイクが欲しい
- ・ ツール側VSチームワーク側に分かれて話し合える場が良かった
- ・ まとまりが無かったが盛り上がったので楽しかった
- ・ 技術者の熱い思いが聞いて良かった。 騒がしくて聞き取りづらかったのが残念。
- ・ 仕事内容、立場が違う人々の議論であり、空中戦になった感じがした。 勝ち負けというよりも良いところを見つけて進めていくべきと思いました
- ・ 少々乱暴な議論でしたが皆の意見を集約？できて楽しかった。 間瀬さんGJ！
- ・ 皆様のテンションが高く、楽しく参加できました

### cの理由

- ・日頃考えている課題へのヒントとなった
- ・交流にはなったが議論だったのかさだかではない…

dの理由

- ・あまりきちんと参加した訳ではないが一般参加者の参加具合が不足しているように感じた
- ・何をいっているかよくわからなかった
- ・途中で良く分からなくなったまま終わった

eの理由

- ・間瀬さんの一人舞台だった。発言者が偏っていたしコーディネータが率先してそういう空気を作っていた。そういう形でやるならフリーディスカッションにして全体を対象としてはやって欲しくなかった。また、他に参加したいセッションがなかった

**「SWEST若手枠 ～研究とキャリアパスについて語り合おう～」**

aの理由

- ・色々な人の話が聞けたので
- ・若手枠だからか研究内容を分かりやすく伝えてもらえたから

bの理由

- ・研究紹介が長かったように思います。キャリアパスの話が聞きたかった。
- ・前半はほとんど関連しなかった

cの理由

- ・キャリアパスの印象が薄い（いろんな話をされた割には）

dの理由

- ・組込みにもいろいろあると思うので、Aを目標にするなら、Bを目標にするなら…何を勉強すべきかといったような、キャリアパス主体の話を持っていたので

**「ワークショップによる開発プロセスの振り返り」**

aの理由

- ・長時間だったがそれを感じないほど楽しかった
- ・当初考えていたよりも実務にすぐ役立ちそうでした。
- ・分りやすかった
- ・ディスカッションメインで非常に役に立つ内容でした
- ・自社教育で参考にしたいと思います
- ・文章化の難しさを体験できました

dの理由

- ・少し時間が…

**「エンジニアのためのサバイバルスキル - 認知を変え行動を変え厳しい局面を乗り切ろう」**

aの理由

- ・ワークも取り交ぜて飽きのこない内容でした。今後の行動を考える上でも参考になります。
- ・ワークがあり自己の認知を認識できてよかった
- ・信念が足かせになることがある事を学びました
- ・今後、仕事で使えるメンタルヘルスについて学べたので社内に展開したい

bの理由

- ・内容は他にも聴く事が多い。ただし、技術者でも産業カウンセラーになっている人を初めて拝見して興味を持った。勉強したい。
- ・分析の仕方は参考になった
- ・学校で活用したいと思います

cの理由

- ・社内と同じ研修を受けたことがあったので印象薄い
- ・メンタル部分をどう分析するかの知識を得られた

**「機能安全」消費者機会に関する安全規格に対するメタモデリングによるアプローチ**

aの理由

- ・期待していた内容はきちんと説明されており、それ以上のプラスがあった為非常に満足です
- ・機能安全をメインに情報収集出来た

cの理由

- ・知識不足の為、理解できなかった

dの理由

- ・分らない分野の話だったので自分の中で消化しきれなかった
- ・研究の用語からつまづきました
- ・難解で今1つ理解できませんでした
- ・単なる事例発表のように感じられた。質問、議論に持っていきづらい話題だったのではないか

## 「機能安全」オープンツールPFで実現するトレーサビリティ環境TERASのご紹介

### aの理由

- ・TERASは使いそう
- ・期待していた内容はきちんと説明されており、それ以上のプラスがあった為非常に満足です
- ・機能安全をメインに情報収集出来た

### cの理由

- ・知らない分野だったので自分の中で消化しきれなかった
- ・知識不足の為、理解できなかった
- ・トレーサビリティを取れる仕組みについてもう少し分りやすく説明があった方がよかったです

### dの理由

- ・単なる事例発表のように感じられた。質問、議論に持っていきづらい話題だったのではないかと

## 「Android携帯の省電力化技術 ～現状とこれから～」

### aの理由

- ・メーカーとキャリアが同じ方法で省電力化しているのが興味深かった

### cの理由

- ・なんか普通でした
- ・秘密が多かったのが難点
- ・現状のAndroidの電力の話がぐたいてきにきけた。今後の取組みの方向性を示すに止まったが、具体的な取組みと成果があればいいと思った
- ・Android自体の技術を聞きたかった
- ・予稿集なし

### dの理由

- ・パネラーの議論に重複があったり、一貫性が感じられなかった
- ・若い人のプレゼンが多く、発表内容やコメントに重みがなかった。言えない事ばかりだった(F研の人)

## 「Transforming Legacy Systems into Software Product lines」

### aの理由

- ・質の高い海外の情報をもたらえるため
- ・要求からのフィーチャーモデルへのトレーサビリティ等、業務上で活用できるテクニックを得られた

### cの理由

- ・知識不足だったため
- ・内容的には真新しいものが少なかった。英語のヒアリングの練習にはなった

## 「エンジニアのためのサバイバルスキル - エンジニアの仕事とうまく付き合うための戦略」

### aの理由

- ・六つの領域に分けて対策を考えていくよう、自分の方向性を見つけられた

### bの理由

- ・参加されたみなさんの意見がきけてよかったです

### dの理由

- ・人数少なく、ちょっとさみしかったです

## 「システムが安全とは何かを考えるトヨタ急加速問題のNASA分析を題材にして」

### aの理由

- ・分りやすい説明でよかった
- ・車載系の情報がえられたので良かったです
- ・ある程度知っていた内容でしたが、この話を他人から聞いた事が良かった（他の人の考え方を知ることができてという意味です）
- ・興味深い内容だった。製品の品質と技術力の関係を考えさせられた
- ・実態がよくわかった

### bの理由

- ・わかりやすかった
- ・報告書は見ていたのでそれ以上の内部的な情報を期待していたが少なく残念だった  
ただ仕方が無いとは思う
- ・NASAの手法とはいえそれほど大きな違いがないというのは面白かった
- ・原因調査のためにNASAが何を検証をしたのかその概要がきけたので良かった
- ・ツールを使った検査とその規模（分析方法）がよくわかった 同等意見 3

### cの理由

- ・結論がちょっと残念だった気が…もう少し具体論まで踏み込んだ議論ができれば良かった

- ・議論が発散することが多かった. というか参加者があえて問題をすりかえて質問しているように思えた

dの理由

- ・結論がぼやけていたように感じました. 長い説明の割に、まとめが薄かった

#### 「新しいモデル駆動開発教育の在り方を探る」

aの理由

- ・モデル駆動開発教育に自分が持っていた問題点が共通であると理解できた

bの理由

- ・抽象化すると何が良いのか?それをもう一度考えさせられた. 教育を受ける人や開発現場に伝えられているのか?も
- ・「学」の悩みが良くわかるセッションであり「参」からの要望を良く聞いていただけた
- ・何をまず考えるべきかの問題意識が見えていてよかった

#### 「構造化分析・設計の勘所〜強いプログラムを作るテクニックを学ぶ〜」

aの理由

- ・導入の為の最初の一步が知れてよかった
- ・古い技術であるという認識があったが現在の手法に通じる考え方があり, 非常に参考になった
- ・普段仕事でもやっている構造化分析・設計(使えるプログラム)について改めて考え直せてよかった
- ・勉強になった
- ・自分に足りない部分が少しわかったような気がします

bの理由

- ・自分の経験に基づいて考えながら, 納得しながら聞いたのがよかった
- ・構造化分析に関して再認識できました

cの理由

- ・普段あまり意識していない部分だったので, 今後活かしていきたい

#### 「形式検証(モデル検査)」

aの理由

- ・モデル検査について詳細な内容や具体的な取組みについての話がきけて非常に良かった

bの理由

- ・モデル検査といってもそれぞれ色が違う事が分かった
- ・モデル検査の有効性は良くわかった. 難しい点, その解釈についての話も聞きたかった

cの理由

- ・モデル検査の概要なのかデモなのか今いち位置づけがわからなかった

dの理由

- ・ツール説明が長い

#### 「目で見てわかるモデル検査」

bの理由

- ・モデル検査といってもそれぞれ色が違う事が分かった
- ・モデル検査の有効性は良くわかった. 難しい点, その解釈についての話も聞きたかった

cの理由

- ・モデル検査の概要なのかデモなのか今いち位置づけがわからなかった
- ・なかなか興味深かった. もう少し予備知識があればよかった

#### 「想定外をなくす実践安全分析(HAZOP)2.0」

aの理由

- ・手が動かさせた
- ・実践を行う事で時間一杯楽しめました
- ・HAZOPの詳細が理解できた

bの理由

- ・もう少し時間をかけてWORKしてみたいと思いました

#### 「Cyber-Physical Systemsチュートリアル&パネル」

aの理由

- ・アクティブに議論されていて良かった
- ・CPSについて知る事ができました
- ・面白かった. CPSについても深く理解できた
- ・どうコミュニティを作るかが中心. 企業人にとってどのタイミングで関わって事業化にしていくかに興味有
- ・役にたった

bの理由

- ・自分の分野で役に立つかはわからないけど、とても興味深い話だった
- ・内容は面白かった。コーディネータにもうちょっとまとめて欲しかった  
途中から誰がコーディネータやら分らない状況だった

#### 「新しい開発文書の時代を迎えて」

##### aの理由

- ・どの文書が本当に必要な物なのか再度考えさせられる良い内容でした。良い文書になるように努力したく思います。
- ・大変楽しいセッションでした
- ・議論が活発で面白かった。やはり開発文書について皆の悩みが深いと共感でき、非常に力強い思いがした
- ・とても有益でした

##### bの理由

- ・目の前の課題(文書)とリンクした
- ・パネルディスカッションまでできたら満点でした。時間が足りなくて残念です
- ・日本語を書く為のトレーニングが必要だと感じる事ができた
- ・内容は非常に濃く為になった。自分自身の問題として議論に主体的に参加できなかった事が反省点
- ・自分には痛い内容だった。仕様書の書き方を気をつけたい

##### cの理由

- ・時間が足りなかった

##### dの理由

- ・パネラが多すぎてセッションではなかった

#### 4. 2次回以降、参加したいセッションテーマがありましたらお聞かせください

機能安全 (ISO26262) 関連、開発文書とその教育、エンジニアが英語を習得するには？  
なぜSWESTには人が集まるのか？オープンソース系のがあれば参加したい  
教育、プロセス改善、形式手法（モデル検査）、清水先生のXDDPに関するセッション  
Domain Specific Modeling, 異分野交流 (PCソフト系, 制御, ハード, WEB系, etc)  
ASDOQの今後, モデリング, 仮想化, CPS

#### 5. その他

##### 5.1 あなたの職種についてお聞かせください。

a. 経営者	2
b. 管理者	3
c. 大学教育関係者	7
d. 開発プロジェクトリーダー	4
e. システム設計	1
f. ハードウェア設計・開発	1
g. LSI設計・開発	2
h. ソフトウェア設計・開発	28
i. 生産管理	0
j. 商品企画	0
k. 研究職	7
l. 学生	16
m. その他	6

##### その他の内訳

ほぼ全て、大学職員、社内コンサル（3）

##### 5.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

a. パソコン・周辺機器	3
b. AV機器	2
c. 娯楽・教育機器	3
d. 個人用情報端末機器	2
e. 家電機器	1
f. OA機器	0
g. 通信用情報端末機器	5
h. 設備機器	5
i. 自動車・運輸機器	14



j. FA機器	5
k. 医療機器	1
l. 基本ソフトウェア	4
m. 開発ツール関連	5
n. その他	7

その他の内訳

通信用センタ系装置、開発支援、半導体検査装置

4.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

a. 20~24	16
b. 25~29	13
c. 30~34	12
d. 35~39	15
e. 40~44	6
f. 45~49	7
g. 50~54	1
h. 55~59	1
i. 60以上	2

4.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

a. 2年未満	27
b. 2~5年	14
c. 5~10年	13
d. 10~15年	7
e. 15~20年	3
f. 20~25年	6
g. 25~30年	1
h. 30~35年	0
i. 40年以上	0

意見・提案

- ・来年は若手エンジニア(有望株)を連れてきます。それだけの価値は充分あると感じました
- ・パネラや司会者にはそれ相応の経験や能力のある人を使った方がよい
- ・1回目だったので不安でしたが、とても楽しい2日間でした。とても勉強になりました。来年も参加したいと思います。実行委員の皆様有難うございました。そしてお疲れさまでした。
- ・非常に有意義でした。ありがとうございます。
- ・また新しい知見を得る事ができました。有難うございました。次回も参加したいです。
- ・運営サイドの皆様のあかげで楽しめました。お疲れ様です。
- ・全体的な異業種交流ができ、良かったです。
- ・下呂温泉 good、水明館 best
- ・身内だけで盛り上がり、外から来た人(初参加者)が入りづらい場面が何度もありました。終了の時間を守ろうという雰囲気が一切ないのが気になった。
- ・来年も水明館が良いです
- ・組込み系とは違う分野の仕事をしているので吸収できる事はないんじゃないかと不安でしたが仕事にも応用できる話も聞けましたし、異業種交流も出来て良かったです
- ・楽しかったです！！
- ・様々な人の意見が聞け、大変参考になりました。来年もよろしくお願い致します。
- ・初めての参加でしたが、同じ悩みをもつ人々と交流が出来たのが良かった
- ・次回も下呂でやってください
- ・技術職を離れて長くなりますが、技術者との交流は新しい発見があるので自分の為にも次回も参加できるとうれしいです。
- ・とても楽しかったですし、為になりました。仕事に役立てたいと思います。来年も参加したいです
- ・いろんな分野の方と交流ができてよかったです
- ・高田先生とお話できて良かったです
- ・久しぶりに出て楽しかったです!!有難うございました